

ツユクサ

ウェットランドの駐車場から管理棟へむかう園路（旧県道）沿いに、大きなツユクサの花が咲いています。葉の長いムラサキツユクサではなく、普通のツユクサの変種で、オオボウシバナと命名されています。花も葉も茎も、そのまま大型化した姿なので、おそらく四倍体だと思います。



このオオボウシバナは、知波夜比古神社の近くにお住まいの H さんが植えてくださったものです。数年前にインターネットで検索して種子を少量とりよせ、以来毎年お庭で増やしてこられたとのこと。友禅染めがおこなわれている地域で、伝統的に栽培されているそうです。友禅の下絵はツユクサの花の汁と聞きかじっていたのですが、実際は栽培された改良品種だったのですね。

鮮やかな青い花を楽しませてくれるオオボウシバナですが、お昼にはしぼんでしまいます。また、放っておけば9月半ばまで咲き続けるはずですが、まもなく実施予定の草刈りで、選択的に刈り残してもらえる可能性は低いと思います。ご覧になりたいかたは、時期も期間もお早めに。